

「食と健康を学ぶ会」

第二回講演会

100名様
入場無料

■ 演題 「高知県産食材で健康づくり」

聞いて良かった！高知県食材の機能性！

■ 講師 高知大学副学長 受田 浩之氏



受田 浩之 (Ukeda/Hiroyuki)

現職：高知大学教授（農学部）・副学長（国際・地域連携担当：国際・地域連携センター長兼務）

連絡先：〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

電話：088-844-8555 FAX：088-844-8556

メール：hukeda@kochi-u.ac.jp

プロフィール：昭和35年（1960年）3月12日北九州市生まれ、1982年3月九州大学農学部食糧化学工学科卒業、1984年3月同大学大学院農学研究科修士課程修了、1986年7月同大学大学院農学研究科博士課程中途退学、1986年8月九州大学助手農学部、1991年4月高知大学助教授、2004年12月同教授。2005年5月から地域連携推進本部長兼務、また2005年7月から国際・地域連携センター長、2006年4月から副学長（国際・地域連携担当）兼務。1990年農学博士（九州大学）、1991年～1992年ドイツ国立バイオテクノロジー研究所(GBF)客員研究員。1995年度日本食品科学工学会奨励賞、1998年度日本分析化学会フローインジェクション分析研究懇談会進歩賞受賞、2008年度同学術賞受賞。

著書：図説「フローインジェクション分析法」廣川書店（分担執筆）1989年、「分析化学便覧（第5版）」丸善（分担執筆）2001年、「食品酵素化学の最新技術と応用」シーエムシー出版（分担執筆）2004年、「食品

分析学」培風館（分担執筆）2006年等

現在の研究テーマ：食品の品質に関わる成分の分析法の開発、食品の成分間相互作用の解明、生体内メイラード反応の免疫化学的解析、食品の生体調節機能の解明

役員など：日本機能性食品医学会評議員、有限責任中間法人「日本アークスペース」理事など。現在、高知県産業振興計画フォローアップ委員会委員長、高知県「地産外商」推進協議会会長、高知県食料産業クラスター協議会副会長、文部科学省科学技術・学術審議会（研究計画・評価分科会研究開発評価委員、産業連携・地域支援部会委員）、農林水産省「農林物資規格調査会」委員を務める。2009年度から内閣官房が指定する「地域活性化の達人」に。

抱負：人にも地球にもやさしい食品の創製

2012年

とき

2月19日(日)

<9:30開場>

10:00(開演)～12:00(終了)

ところ

総合あんしんセンター 3階 大会議室

高知市丸の内1丁目7-45

※駐車場が混雑する場合がありますので、公共交通機関をご利用ください。

主催 NPO法人 食と健康を学ぶ会

後援 高知大学国際・地域連携センター・高知県医師会・高知県栄養士会

高知県国民健康保険団体連合会・高知県リハビリテーション研究会（予定）

参加希望者

2月12日(日)までに

裏面申込用紙

をFAXまたはメールでお申し込みください。

参加お申込み用紙

入場は無料ですが、会場の都合で事前申込みをお願いしております。

申込に期日

2月12日(月)まで

■FAXで申込みする 受付FAX番号: 088-873-6477

下記空欄をご記入の上、記載のFAX番号まで送信してください。
ご記入は黒の太めのボールペンまたはサインペンではっきりとご記入ください。

氏名	
ご職業	
所属	
電話番号	
ご同行	名

■メールで申込みする

パソコン・携帯電話のメールをご利用の方は下記のアドレスへ件名を「講演申込み」で上記の項目と同じ内容をメールでお知らせください。

申込みアドレス: shokutokenkoumanabi@yahoo.co.jp

■お問い合わせ先

NPO法人「食と健康を学ぶ会」事務局 TEL&FAX 088-873-6477

メール: shokutokenkoumanabi@yahoo.co.jp

予告

第三回講演会

演題: 脳血管障害と食生活

講師: 高知県リハビリテーション研究会会長
南国中央病院 副院長

宮本 寛 先生

場所: 高知市文化プラザ かるぽーと
11階 大講義室

開催日: 3月18日(日)